インターネット上の違法・有害情報対策セミナー(2013 年度) 〜児童ポルノ対策を中心に〜 開催報告書

本年度の受託事業として、2013年12月に沖縄、2013年2月 仙台、秋田、札幌、3月には名古屋、広島、福岡と6カ所で「インターネット上の違法・有害情報対策セミナーを開催しました。主に周知活動を徹底するという試みです。本年度で3年目を迎えたこの受託事業ですが、「児童ポルノ対策・ブロッキング」という言葉が出てきた当初は、かなりの関心があったようで参加者も多くいましたが、3年目ともなると「児童ポルノ対策」という言葉への反応が少なくなってきたように思います。ちなみに2012年度は沖縄と京都でのセミナーを開催し、海外調査を入れ、2011年度は電気通信事業者向けにアンケート調査を行いました。

この12月に行われた沖縄セミナーですが、2013年1月(昨年度)に行ったセミナーをもう一度ということで、2013年12月に前回と同じ講師の方に加え、海外事情に詳しい方、他団体の方、そして戦中戦後期における義務教育未終了者の戦争体験を含めたお話をしていただくように珊瑚舎スコーレ学生及び卒業生にもご登壇いただきました。この手のセミナーとしてはあまりない、試みとして関係法令が議論されていた頃の担当者に参加して頂くこと、講師も含めた参加者でグループ討論して頂くことを取り入れました。グループ討論については、沖縄大学の学生の方に一つのテーブルに一人ずつ入っていただき、まとめを発表していただきます。

前回のセミナー以降、約10ヶ月あまりが経過しましたが、インターネット(以下ネット)上の違 法有害情報が激減したわけでもなく、また、関連する犯罪等についても残念ながら数字的にはそ れほど変改していないのが現状です。その一方で、公職選挙法の改正によりインターネット選挙 (運動)が解禁されました。その上でさらには、通信傍受法や通信事業者への規制強化など問題され ることはさらに大きくなってきています。日本での違法有害情報対策については、毎日のように 語られ、日本でもたくさん実施されてきました。中でも「児童ポルノサイトブロッキング」は、 早3年が経過しようとしています。このブロッキングという、非常手段とも言えるこの技術の導 入の是非について、そのポリシーや精神面、法律面、技術面等、様々な分野で何度も議論されて きました。しかし、実際の所ブロッキングするのはどうしてなのか。児童ポルノは違法だと聞く が言葉だけで、実際にどういうものなのか。また、どういった議論を経てブロッキングが実施さ れだしたのか、ということは、まだまだ人々へ情報伝達がされていなくブロッキングの導入のこ とだけが伝えられています。法的解釈を経て「ブロッキング」をすること、出来ることだけは事 業者の自主的取組の位置づけで決まったのです。なぜか「規制」をしてくれればと言う事業者も 少なからずありますが、その辺のところは前述したブロッキングがされることになった状況が公 表されていないからなのかもしれません。そしてブロッキングできるの?であれば、「あれもこれ も」と派生してしまうことも考えなければなりません。そういった悶々とした現在、過去を振り 返り、もう一度考えていただく場としたセミナーを目指しました。実はこのセミナーでは「この 3 日間で、未来のインターネットを担える人材に!」というサブタイトルがついています。この 時代の人たちが決めた事を後の若い人たちが引き続きどう運用していくのか、そのままやってい ってもいいものか、その先を考える場としても学生にも入って頂き、意見交換をする場としまし た。

話は変わりますが、沖縄の特殊事情と言うのを先日内閣府の方との話で列挙されていたのをご

紹介します。

- ・歴史的事情: 先の大戦における苛烈な戦禍(沖縄戦戦没者 20 万人。うち一般住民 9.4 万人)
- ・地理的事情: 広大な海域 (東西 1,000km,南北 400km)に多数(160)の離島
- ・社会的事情:国土面積の0.6%の県土に在日米軍専用施設・区域の74%が集中 など そして、国の責務としての「沖縄振興」と政策が取られています。

今回のセミナーでは、沖縄の義務教育を終えられなかったおばあ、おじい(沖縄ではそういいます)に、まさに歴史的事情なのかな。珊瑚舎スコーレ学生(未就学者のための学校)に行く事になったきっかけ、学習をしてみてどうだったか、そして違法・有害情報関係の現状についてどういう想いがあるか等、インターネットが無かった頃の方々がこの時代になって、感じること、若い人に伝えたいこと等、戦争体験を聞きながら、参加者全員で意見交換をしました。最初は口が重かった方々が、現在ニュース等で耳に入る事の疑問点などを取り上げ、質問してくださったり、自分の体験から今の状況の心配事、最後には、「インターネットって便利ね。私にも出来るかしら?」と様々な対話ができ、とても実り多い時間となりました。

この沖縄のセミナーで、講演してくださった方々の一言一言が今回の「違法・有害情報対策セミナー」に無くてはならないものであり、皆さんに聞いていただきたいセミナーでした。特に会社で技術面を担っている方には、こんな形で生まれたのだと言うことを知っていただきたいと思っていました。参加者が思ったより少なかったことが残念です。なぜ、沖縄でするのかと言うことを言われることもありますが、この部分については、参加して、聞いて、話して見ないとわからない環境感があると私は思っています。今後やる事があったら、この身体で感じられるセミナーにぜひご参加いただければと思っております。

どこの地域の人にとっても、遠い場所、近い場所はあると思います。そのため沖縄セミナー規模とは言えませんが、仙台、秋田、札幌、名古屋、広島、福岡では半日の時間繰りで開催しています。この6カ所では、いわゆる児童ポルノ犯罪ってどういうものなのか、法的解釈はどうなって出来るようになったのかを奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏、山崎法律事務所 弁護士 長瀬 貴志氏にご講演いただき、事業者は現在どのような状況にあり、どう思っていているのかを講師を含めた参加者でディスカッションを行いました。児童ポルノ犯罪と言ったら奥村先生と全国の弁護士等からもご相談が来るくらいに知られた方です。もちろん犯罪になるかどうか不安になった方からも相談は来るらしいですが。長瀬先生に至っては、裁判官から総務省消費者行政課に出向の際にこの「ブロッキング」の案件で動いていた方です。現在は裁判官も辞め地元で弁護士をされています。この6カ所でも参加者数は少なかったですが、参加された方は「こういうことだったんですね」とか「こういう話を聞けるセミナーだったんですね」というような事を仰っていました。もしかしたら、人数が少なく口の字で向き合い意見交換が出来たのも良かったのかもしれません。

終わってみて、このセミナー開催の案内自体が引きつける何かが無かったのか、良くなかったと言うことを反省しました。今、児童ポルノサイトブロッキング関係を事業者に広く伝えなければならないのに世間の目はすでに離れていってしまっている。この言葉だけでは参加する人が少ない。とはいえ、とても重要なことなのです。インターネット業界の3年の年月は消して短くありません。むしろ長いと思います。3年前に考えられたことはすでに劣化しているのかもしれません。皆さんのご協力のもと、そういうことも考えつつ活動は続けて行きたいと思っております。ぜひ、今後もご協力いただければと思っております。(M)

【開催日時】

<沖縄県>「この3日間で、未来のインターネットを担える人材に!」

日時:2013年12月 4日(水)14:00~18:00

5日(木) 10:00~20:00 (16:00より意見交換会)

6 日 (金) 10:00~18:00 (終了後懇親会)

場所:沖縄県市町村自治会館 2F 201~203会議室

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37 TEL.098-862-8181

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

IGF-Japan

ブロッキングに関する情報共有プロジェクト

共催:NTT コミュニケーションズ株式会社

後援:特定非営利活動法人フロム沖縄推進機構

沖縄インターネット協議会(OIA)

沖縄県情報産業振興公社

- 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会
- 一般社団法人テレコムサービス協会
- 一般社団法人電気通信事業者協会
- 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟
- 一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会

参加費:無料

参加者: 4 日 18 名、5 日 34 名、6 名 35 名

内容:

◇12月4日 (水)

13:30~受付開始

14:00~17:00 「戦中戦後期における義務教育未終了者の戦争体験」

グループディスカッション

- 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 審議役 岡村信悟氏
- 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

副会長 立石聡明氏

珊瑚舎スコーレ http://www.sangosya.com/frame.htm

卒業生(宮城泰子さん、早川初子さん) 在校生(嘉手苅明美さん、城間功光さん)

◇12月5日 (木)

9:30~ 受付開始

10:00~10:10 ご挨拶

10:10~12:00 「ブロッキングに至った今までの経緯」

- 「これまでの振り返り」
- 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 審議役 岡村信悟氏
- ・「青少年のネット啓発に関する民間の取り組み」

安心ネットづくり促進協議会 事務局長 石原友信氏★

•「インターネット上の違法有害情報とその対策の全体像」

英知法律事務所 弁護士 森亮二氏★

12:00~13:00 ・・・昼食休憩・・・

13:00~14:10 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏★

児童ポルノ犯罪とはどういうモノなのか、その実態について現場で活躍されて いる弁護士に解説して頂きます。

14:10~14:40 「児童期性的虐待について」

未成年者への性的虐待とその影響について

佐藤 空氏

14:40~15:30 「議員立法の課題(仮題)」

虎ノ門南法律事務所 弁護士 上沼紫野氏★

15:30~16:00 移動

※16:00~20:00 パインツリーブレスに移動、食事、飲み物付き ¥2,500

16:00~18:00 「インターネット環境整備法等をはじめとした少年保護施策の振りかえり」

一般社団法人コンテンツ運用監視機構(EMA) 吉岡良平氏★

一般社団法人モバイルコンテンツフォーラム(MCF) 岸原孝昌氏★

18:00~20:00 「ネット上の違法有害情報、過去の振り返りとこれからの 10年」

モデレータ:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)

監事 秋山卓司氏

当日出席可能な講師陣(講師名の後ろに★のある方)

20:30~ 懇親会

◇12月6日(金)

9:30~受付開始

10:00~10:40 「違法情報対策としてのブロッキング」

英知法律事務所 弁護士 森亮二氏★

10:40~11:20 「ブロッキングをインターネット上で実現するための技術」

NTT コミュニケーションズ株式会社 北村 和広氏

児童ポルノサイトをブロックする際の技術とその運用の現状。また、今後の課題についてご説明頂きます。

11:20~12:00 「DNSSEC とブロッキングサーバーの共同利用について」

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ) 山本功司氏

12:00~13:00 ・・・昼食・・・

13:00~14:00 「通信の秘密の侵害と違法性阻却」

山崎法律事務所 弁護士 長瀬 貴志氏★

「通信の秘密」という大きな制約があるのに何故情報遮断ができるのか、法的 整理を解説して頂きます。

14:00~14:30 「ICSA 設立の経緯と運用状況について」

一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会(ICSA)

佐川英美氏★

児童ポルノサイトリスティング及び運用に関する現状。また、今後の動向についてご説明頂きます。

14:30~15:10 「総務省の取り組みについて」(仮題)

総務省消費者行政課 (予定)

15:10~16:10 「表現の自由から見たネット上の違法有害情報対策」(仮題)

京都大学 教授 曽我部真裕 氏★

憲法で保障された「表現の自由」「思想、信条の自由」「国民の知る権利」等を 犯してまでも、ブロッキングとは行うべきなのか。また、たとえ行っていると してその危険性はどこにあるのか。事業者のみならず、ブロッキングを行って いく上で、我々が確認しておくべき事柄はたくさんあります。法学者の立場か ら意見を頂戴します。

二日間のセッションのまとめとして行います。

各グループには 2 日間の講師陣にも入って頂きますので専門的な議論にも対応 します。活発な意見交換が出来ればと思います。

17:20~18:00 ・・・クロージング・・・ まとめ

18:30~20:30 懇親会 (実費)

<宮城県>

日時:2014年2月7日(金)

場所:戦災復興記念館

〒980-0804 仙台市青葉区大町二丁目 12番1号

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

共催: 宮城県インターネットサービス協会

参加費:無料参加者:18名

内容:

14:00~15:00 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏

15:05~16:05 「通信の秘密の侵害と違法性阻却」

山崎法律事務所 弁護士 長瀬貴志氏

16:10~16:25 「CleanJapanSystem」

-児童ポルノサイトブロッキングシステム」-

株式会社ARA Networks

16:30~18:00 「講師・参加者によるディスカッション」

弁護士 奥村徹氏

弁護士 長瀬貴志

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

18:30~ 懇親会

<秋田県>

日時: 2014年2月13日(木)

場所:ホテルメトロポリタン秋田 けやき

〒010-8530 秋田県秋田市中通 7-2-1 アクセス: JR秋田駅 西口 徒歩 1分

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

共催:特定非営利活動法人 きたうら花ねっと

参加費:無料 参加者:21名

内容:

14:00~15:00 「最近の spam 攻撃と考えられる対処方法」

インターネット協会迷惑メール対策委員会委員 加瀬正樹氏

15:00~15:30 「児童ポルノ流通防止に向けた取組」

総務省 消費者行政課 中川 北斗氏

15:30~17:00 「児童ポルノサイトブロッキングの対策についてヒアリング&意見交換」

総務省 消費者行政課 中川 北斗氏

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

17:20~ 懇親会

<北海道>

日時:2014年2月21日(金)14:00~

場所:TKP 札幌駅カンファレンスセンター 2D

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西2-9 ベルヴュオフィス札幌

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

後援:北海道総合通信網株式会社

参加費:無料参加者:9名

内容:

14:00~15:00 「子供たちにアンドロイド端末は持たせるな! 忍び寄る「盗撮」と

「盗聴」

富士ゼロックス株式会社

ソリューション・サービス 役員付 吉田武央氏

15:00~16:00 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏

16:00~17:30 「児童ポルノサイトブロッキング対策についてディスカッション」

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

18:00~ 懇親会

<愛知県>

日時:2014年3月6日(木)

場所:TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

参加費:無料 参加者:22名

内容:

14:00~15:00 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏

15:05~15:40 「児童ポルノ流通防止に向けた取組」

総務省 消費者行政課 中川北斗氏

15:45~16:00 「CleanJapanSystem」

-児童ポルノサイトブロッキングシステム」-

株式会社ARA Networks

16:05~17:35 「講師・参加者によるディスカッション」

弁護士 奥村徹氏

総務省消費者行政課

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

18:30~ 懇親会

<広島県>

日時:2014年3月7日(金)

場所:チサンホテル広島 MALE

〒730-0016 広島県広島市中区幟町14-7

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

参加費:無料 参加者:20名

内容:

14:00~15:00 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏

15:05~16:05 「通信の秘密の侵害と違法性阻却」

山崎法律事務所 弁護士 長瀬貴志氏

16:10~16:25 「CleanJapanSystem」

-児童ポルノサイトブロッキングシステム」-

株式会社ARA Networks

16:30~18:00 「講師・参加者によるディスカッション」

弁護士 奥村徹氏

弁護士 長瀬貴志氏

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

<福岡県>

日時: 2014年3月10日(月)

場所:TKPガーデンシティ博多

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-4-8

サットンプレイスホテル博多内 5F

主催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

参加費:無料 参加者:16名

内容:

14:00~15:00 「児童ポルノ犯罪とは、事例とその説明」

奥村&田中法律事務所 弁護士 奥村徹氏

15:05~16:05 「通信の秘密の侵害と違法性阻却」

山崎法律事務所 弁護士 長瀬貴志氏

 $16:10\sim16:25$ 「CleanJapanSystem」

-児童ポルノサイトブロッキングシステム」-

株式会社ARA Networks

16:30~18:00 「講師・参加者によるディスカッション」

弁護士 奥村徹氏 弁護士 長瀬貴志

JAIPA 副会長・京都情報大学院大学 准教授 立石聡明氏

18:30~ 懇親会

アンケート:(沖縄のみ)

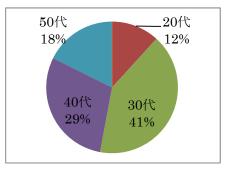
性別

男	15	88%
女	2	12%
合計	17	100%

女 12% 男 88%

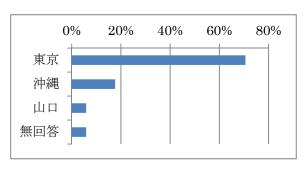
年代

0	0%
2	12%
7	41%
5	29%
3	18%
0	0%
17	100%
	2 7 5 3 0



地域

東京	12	71%
沖縄	3	18%
山口	1	6%
無回答	1	6%
合計	17	100%

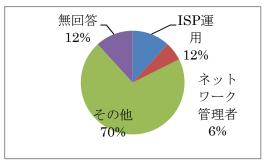


職業

- I-MAIA	
ISP 運用	2
ネットワーク管理者	1
その他	12
無回答	2
合計	17



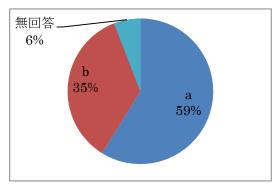
学生、NI コンサル、関連団体、普及啓発事業、ネットワークエンジニア、教員、大学教員、渉外



児童ポルノについて

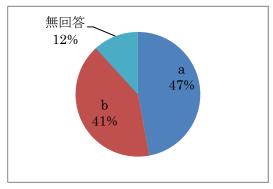
a.大変よく理解できた b.理解できた c.もう少し説明が欲しかった d.理解できなかった ①児童ポルノ犯罪とはどういったものなのかその実態について理解できましたか?

а	10	59%
b	6	35%
С	0	0%
d	0	0%
無回答	1	6%
合計	17	100%



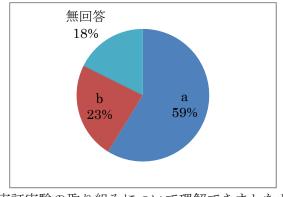
②児童ポルノサイトブロッキングに至る経緯について理解できましたか?

а	8	47%
b	7	41%
С	0	0%
d	0	0%
無回答	2	12%
合計	17	100%



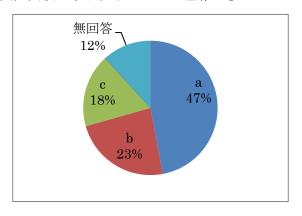
③児童ポルノサイトブロッキングにおける通信の秘密との関係について理解できましたか?

а	10	59%
b	4	24%
С	0	0%
d	0	0%
無回答	3	18%
合計	17	100%



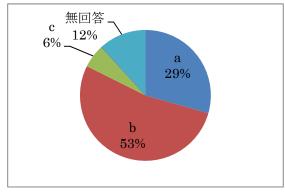
④児童ポルノサイトブロッキングに関する実証実験の取り組みについて理解できましたか?

а	8	47%
b	4	24%
С	3	18%
d	0	0%
無回答	2	12%
合計	17	100%



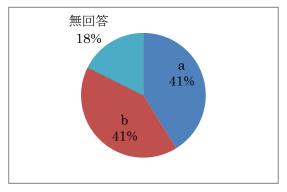
⑤児童ポルノサイトブロッキングにおける国内外の行政の対応について理解できましたか?

а	5	29%
b	9	53%
С	1	6%
d	0	0%
無回答	2	12%
合計	17	100%



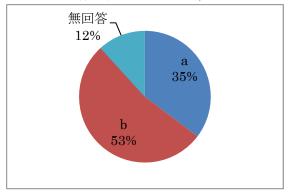
⑥児童ポルノ流通防止に向けた ICSA の取り組みについて理解できましたか?

а	7	41%
b	7	41%
С	0	0%
d	0	0%
無回答	3	18%
合計	17	100%



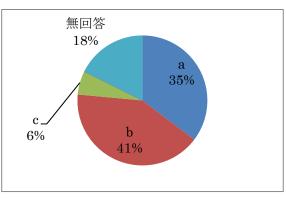
⑦児童ポルノサイトブロッキング導入・運用に向けた全体の流れついて理解できましたか?

	, , , , ,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
а	6	35%
b	9	53%
С	0	0%
d	0	0%
無回答	2	12%
合計	17	100%



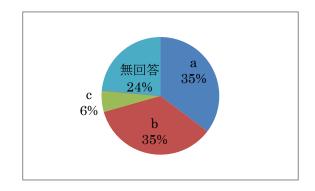
⑧児童ポルノサイトブロッキングにおけるシステムの共同利用形態について理解できましたか?

а	6	35%
b	7	41%
С	1	6%
d	0	0%
無回答	3	18%
合計	17	100%



⑨児童ポルノサイトブロッキングと表現の自由の関係について理解できましたか?

а	6	35%
b	6	35%
С	1	6%
d	0	0%
無回答	4	24%
合計	17	100%



◇意見交換会についての感想・意見

沖縄以外でも開催していただきたい

経緯を学ぶことが出来、貴重な時間でした。ありがとうございました。

珍しいお話が聞けてとても面白く有意義でした。厨房の音で発表者の方の声が聴きづらいところがありました。

様々なテーマをうまく選択していただいてよかったです。

日程がもう少しコンパクトだと参加しやすいのではないか?参加者が少ない気がした(周知不足?)

◇Public Forum について感想・意見

学生が大変。もう少しテーマを決めてもいいかも

フリーディスカッションが良かったのではないでしょうか

いろいろな話題でまとまらない感じでしたが、退屈しない楽しい話し合いでした。

自分には最もわかっていない事項の再確認が出来ました。大学生に発表させる方法はとてもいい と思います。

スパルタな企画で学生さんは大変だったと思いました。

各職業の方の意見が聞けて良かったです。

結論がまとまらなかったがいろいろな意見が聞けて良かった。より大人数でもよかったかもです。

◇今後、児童ポルノ対策に対する講演で取り扱って欲しい議題や内容がありましたらお聞かせください。(自由形式)

- ・今後、児童ポルノ対策に対する講演で取り扱ってほしい議題や内容参加人数が多ければもっと 良い。理解も進むと思います。事前準備が大変と思いますが。
- ・外国の児童ポルノ対策状況を知ることは、日本でどのような児童ポルノ対策を行うべきかを判断できる良い基準になるので、MIAU 中川様のような報告はとても有意義だと感じました。
- ・とても有意義な2日間でした。2日目は二日酔いぎみでしたが、Public Forum で、シャキッとしました。ありがとうございました。また、参加します。
- ・ECPAT 他国の現状とか知りたいです。
- ・セミナーを一般大衆にもわかりやすいものにし、もっと大々的に行っては?(その場合はマニアックな話はできませんが)
- ・途中からの一部のみ参加したため全体が把握できずに残念でした。参加したセッションはとても有意義でした。







